

のびのび保育で楽しい保育園

保育理念

- 1 人と人とのつながりの中で、子どもの最善の利益を尊重し、全ての子どもの家庭福祉を促進する。
- 2 職員は連続性のある日々の保育の実践を確認しながら、一人ひとりの子どもの生活の場と成長発達を保障することに努める。

保育方針

「小さな生命の大きな重み」を大切に、豊かな自然と地域の中で一人ひとりの子どもを大切に見守りながら、子どもが自らの力でしっかり歩いていけるように援助をする。

めざす子ども像

- 1 明るく元気な子ども
- 2 やさしく感性豊かな子ども
- 3 あいさつのできる子ども
- 4 がんばる子ども

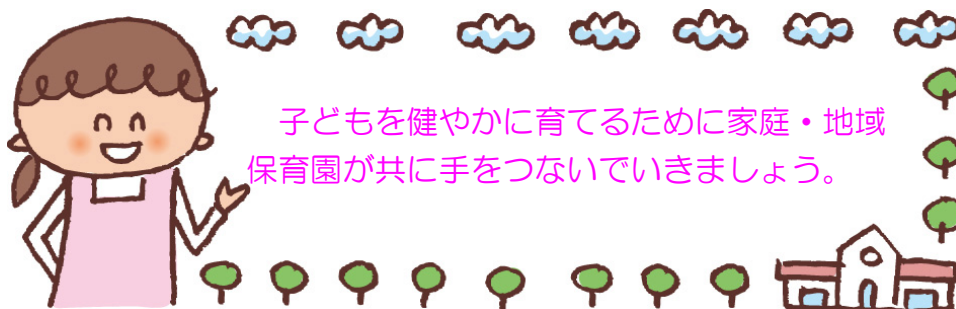


保育目標

- 1 自分でしようとする気持ちを大切に育てながら、基本的生活習慣の自立をはかる。
- 2 人や動植物との関わりの中で思いやりや、やさしい気持ちを育む。
- 3 五感を活かした体験を通して想像力の芽生えを養う。

人権保育目標

心も体も元気で、誰とでも仲良く思いきり遊べる子どもを育てる。



園生活を迎えるにあたって

決まりを守り、保育園生活を楽しく過ごしましょう。



1 登降園について（登降園時には必ず保育士に声をかけて）

① 約束事

- ・ 洗顔をし、用便をすませ、朝食をとってから登園する習慣をつけましょう。
- ・ 集団生活の場です。朝は**9時までに登園**しましょう。（特に3・4・5歳児クラス）
- ・ 欠席・遅刻の連絡は**9時までに**必ずお願いします。
- ・ 送迎は保護者の責任でお願いします。徒歩での登降園は、子どもの手をしっかり握り危険の少ない決まった道を通りましょう。自家用車での登降園はチャイルドシート（満6歳まで）を着用し、相互の安全を図りましょう。運転中の携帯電話の使用は止めましょう。
- ・ 9時～15時50分と18時～19時の間、正面大門は安全のため閉めていますので、大門横の小門をご利用ください。（入る時にはインターホンでクラス名・名前を名乗ってお入り下さい。開けたら必ず**二カ所**に鍵をかけてください。また、18時以降は大門小門とも鍵を施錠します。インターホンを押してクラス名・名前を名乗りカメラで確認出来たら解錠します。自動ロックになるため、帰る時は小門横のボタンを押して解錠して出てください。）
- ・ **QRコードをタブレットにかざし、登降園登録をしてください。**

② 服装

服

身体に合ったもの。
活動しやすく、子どもが
脱ぎ着しやすい服。
フード付きやひも付き
は禁止。

カラー帽子

2歳以上児は毎日
かぶって登降園
する。

髪

長い髪はきちんと結
ぶ。
パーマ・マニキュア
毛染めは禁止。

名札

2歳以上児は毎日つけ
てくる。
0・1歳児はかばんに
付けてくる。

靴

足に合ったサイズの運動
靴。**サンダルは禁止。**
適度に洗濯をし、清潔な
靴。



③ 園と家庭との連絡

(園生活と家庭生活が途切れたものとならないよう、
お子さんの様子を伝え合いましょう。)

「連絡帳を活用しましょう」

- ・ 0・1・2歳児クラスの連絡帳は食事、睡眠などの一日の生活を把握し、ご家庭との連絡をとりながら保育をするために大切です。ご家庭の様子や相談などご記入ください。お子さんの園での様子をお伝えします。

「コドモン」

- ・ 欠席・早退・遅刻の連絡は基本的にはコドモンをお願いします。
[体調不良で休む場合は発熱の有無も含め詳しい症状を知らせてください。
休日・前日の体調不良やケガなどがありましたら教えてください。
保護者以外のお迎えもお知らせください。]
- ・ 園からの連絡事項は主にコドモンで連絡します。「いきいきみなみ」「献立表」は大事なことが書いてありますので、細部まで目を通し、活用してください。

※その他、特に大事な手紙はコドモンの「資料室」に入っています。

- ・ 玄関横の掲示板には毎月の行事と「お知らせコーナー」を設けていますので、ご覧ください。

「緊急時の連絡について」

- ・ 保育中、体調が悪くなった時には、緊急連絡簿に記入された連絡先(職場)へお知らせをします。いつでも連絡がとれるような体制でお願いします。また、災害などの急を要する場合にも使用しますので、住所、電話番号、勤務先(時間)、保険証などに**変更が生じた場合は速やかにお知らせください。**
- ・ 家庭状況に変更があった場合(住所・勤務先・妊娠・出産等)も必ずお知らせください。松山市役所への書類提出が必要です。

「ホームページ・Instagramのご案内」

- ・ 保育園のホームページを開設しています。
『南保育園』 <http://www.minamihokuen.com>
- ・ 保育園のInstagramで日々の保育の様子を配信しています。

個人情報・プライバシー等の保護について

- ・ 園の職員には、個人のプライバシーを保護するという、守秘義務が課せられております。
- ・ 個人情報においては、同意、承諾を得て公開するという原則をしっかりと守ります。

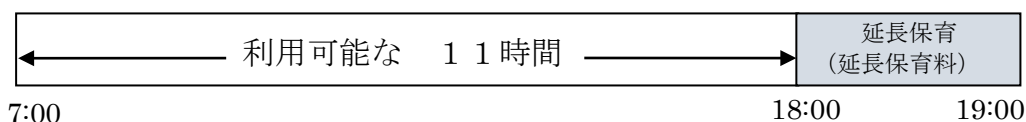
④ 駐車場利用について （短時間駐車で譲り合い。駐車場では遊ばない。）

- ・ ご近所の迷惑になりますので、必ずエンジンを止め、盗難防止のためロックをしましょう。
- ・ 民家に面するブロック塀前は、必ず前進駐車してください。
- ・ 駐車場内や道路を横断する時は子どもの手をしっかり握り、目を離さないでください。
- ・ 道路には絶対に駐車しないようにしましょう。（通行の妨げになります。）
- ・ 行事の駐車についてはその都度お知らせします。

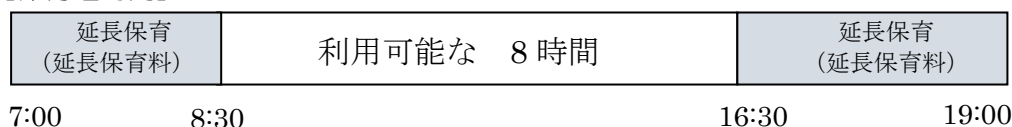
2 保育時間について

保育園でお子さんをお預かりする時間は、勤務時間＋通勤時間です。ご両親どちらかが、お仕事を
をお休みされる時には、お子さんと一緒に過ごしましょう。お家で家族とゆったり過ごす時間がある
からこそ保育園で友だちといきいきと遊べます。

【保育標準時間】



【保育短時間】



《早朝保育》 7時～8時30分

《居残り保育》 16時～18時

《土曜保育》 7時～18時

- * 土曜保育は両親が仕事で家庭保育ができない場合のみです。職場の証明が必要です。
緊急時など 18時を過ぎると 300円いただきます。

《延長保育》 18時～19時(月～金曜日) 有料(1か月2,500円)

- * 緊急時など 19時を過ぎると 300円追加となります。

休日保育について

- ・ 日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)その他、法人が必要と認めた日は休日になります。

3 クラス編成について

途中入園の児童が増加する場合や職員の移動等があった場合は年度途中でも、クラスを
移動したり担当保育士が変わったりすることがあります。前もってお知らせいたしますので、ご理解
ご協力ください。

4 通園バスについて

送迎が不可能な方は満 2 歳から利用できます。(1 カ月 2,000 円) 年度始めにコース等が確定するため途中申し込みはお断わりをすることがあります。また、ルートに限りがありますので希望に添えない場合があります。

バスは園児の安全を第一に考えています。暴風・洪水・大雨・大雪・暴風雪警報が 1 つでも出た時、その他事情により園が必要と認めた時は運休します。



5 集金について

- 集金日は「いきいきみなみ」でお知らせします。御確認をお願いします。
毎月 25 日に引落します。

集金品目	目的・年齢・時間	負担額	集金月
絵本代	2、3、4、5 歳児	実費徴収 (6 ヶ月分)	7 月と 1 月に口座振替します。
たんぼぼの会費	全園児	6 ヶ月分 2,500 円	4 月と 9 月に口座振替します。
主食費 (お米代)	3、4、5 歳児	6 ヶ月分 3,000 円	
副食費	3、4、5 歳児	1 ヶ月 5,500 円	毎月 口座振替します。
バス利用料	利用者のみ	月額 2,000 円	毎月 口座振替します。
延長保育料 利用者のみ	月極延長料 満 1 歳より利用可能	1 ヶ月 2,500 円	毎月 口座振替します。
	保育標準時間認定の場合 日々・緊急時の延長料 18 時～19 時 満 1 歳より利用可能	<18 時～18 時 30 分まで利用> おやつを食べた場合 200 円 おやつを食べない場合 100 円 <18 時～19 時まで利用> おやつを食べた場合 300 円 おやつを食べない場合 200 円	毎月 現金集金します。
	保育短時間認定の場合 日々・緊急時の延長料 7 時～8 時 30 分 16 時 31 分～19 時	・30 分毎に 100 円徴収する。 ・18 時～19 時になった場合でおやつを食べた場合は 100 円追加となる。	

- 提出物は提出期限を厳守してください。(期限を守らない場合は要望が不可能になります。)
- 行事や日々の生活の写真はインターネット販売を行っています

6 安全管理・危機管理について 災害は、いつ、どこで起きるか予測できません

保育園では

- 毎月の交通安全指導や避難訓練を通して非常時の状況に応じて対処できるよう日頃から各機関、行政、家庭等との連携を図り、子どもたちの安全を心がけています。
- 園内のセキュリティ対応のために、非常通報装置と 24 時間作動のビデオカメラを 4 ヶ所に設置し不審者の侵入を防止し、職員室等には大事な書類等安全に保管するシステムを設置しています。(セコムと連携)
- 子どもを救命するための自動体外式除細動器 (AED) を職員室に設置しています。

① 警報発令時における対応について

- 午前6時の時点での警報や避難指示などの情報を把握して対応をしてください。
- 前日もしくは午前7時頃、コドモンを使用して連絡をします。
緊急時など、今後コドモンを送信する機会も多くなると思います。必ず確認してください。
- バスを利用されている方は朝6時、帰りは15時の時点で警報(大雨・洪水・暴風・大雪・暴風雪)が1つでも出ている場合は運休となります。各家庭への電話連絡はしませんのでよろしくお願いします。

② 風水害時の避難行動について

警戒レベル	情報の種類	保護者の対応	
		(受け入れ前に出た場合)	(受入れ後に出た場合)
警戒レベル1	早期注意報 (警報級の可能性)	○ 通常保育を行います。 ○ 今後「警戒レベル3」(高齢者等避難) 「警戒レベル4」(避難指示)が出た際には、お子さんの引き取りをお願いします。	
警戒レベル2	注意報 (大雨注意報・洪水注意報)		
警戒レベル3	高齢者等避難 (大雨注意報・洪水注意報)	通園バスについては朝6時、帰りは15時の時点で暴風、大雨、洪水、大雪 暴風雪警報が1つでも出たら運休します。	
警戒レベル4	避難指示 (土砂災害警戒情報)	○ 原則として保育はしません。 (ただし、子どもだけで家庭に いる状況になる時は、必ず 保育園に相談をしてください。)	○ 下記の場所へ避難を開始します。 お子さんの引き取りをお願いします。 避難場所に来てください。 (保護者の方の身の安全の確認を 十分行ってからきてください。)
警戒レベル5	緊急安全確保 (大雨特別警報)		
		避難場所 (南保育園2階)	

<お願い>

- 園への電話での問合せは極力ご遠慮いただき、各家庭や職場と相談の上、判断をしてください。
- 災害発生時、園では子ども達の安全を確保するよう速やかに行動します。保護者の皆様も自分や家族の『命を守る』ことを最優先に考え行動してください。
- 保育中に大規模災害が発生した場合、可能な限り「災害用伝言ダイヤル」にメッセージを録音します。録音できない場合があることをご了承ください。
再生方法「171」→「2」→「089 963 3586」

※コドモン「資料室」をご覧ください。

7 一日のながれ

クラス 時間	0歳児	1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	早朝保育（健康観察）		早朝保育（健康観察）
7:30～	はと組で受け入れ		
8:30	登園	登園	登園
9:00	健康チェック （体温計測など）	朝の集まり おやつ あそび	朝の集まり 9:30 みなみタイム クラス別活動
10:30	離乳食・ミルク あそび 〔探索活動 外遊び〕 〔散歩 など〕	〔うた お話 制作活動〕 散歩 外遊び 〔自由遊び など〕	〔リトミック 体操教室〕 制作活動 運動遊び ゲーム遊び 園外保育 季節の行事 〔自由遊び など〕
11:00		給食	
11:30	睡眠（個人によって対応）	着替え 昼寝	給食 うがい（3歳児は6月～実施） 着替え
13:00			昼寝
14:00	離乳食・ミルク		
14:30	あそび	おやつ あそび	おやつ
15:00	健康チェック （体温計測など）		帰りの集まり
15:50	クラス保育終了	クラス保育終了	クラス保育終了
16:00	居残り保育		異年齢保育
18:00			↓
18:00	延長保育（満1歳から利用可）		
19:00			

※ 0歳児は授乳、排泄、睡眠、遊びなど月齢や個人差に応じて保育をし、夏季には沐浴を行います。

※ 5歳児は11月から昼寝はしませんが、適宜休憩します。

8 保 育 内 容

年 齢	養 護 (生命の維持・情緒の安定)	教 育 (健康 人間関係 環境 言語 表現)	食 育 の ね ら い	保 育 士 の 姿 勢
乳 児	○安心できる環境の中一人ひとりがゆったりと過ごし授乳や睡眠など生活のリズムが整うようにする。	○愛情豊かな特定の大人と過ごすことを喜ぶ。 ○身の回りにあるいろいろな遊具、玩具に触れてあそべるようになる。	○安定した環境の中で特定の保育士に抱かれ、ゆったりと授乳をする。	大切にされ、愛されることによって成長し、生きる事の全てを大人に依存しています。全てを受け入れ、優しい笑顔と言葉かけを十分にいき、あたたかい家庭的な雰囲気の中で子どもがゆったりと一日を過ごせるように細やかに接していきたい。
	○保育士の愛情豊かな関わりや受容により一人ひとりの子どもの生理的欲求を満たし気持ちのよい生活ができるようにする。	○応答的な環境の中で、特定の大人と絆を深める。 ○基本的生活習慣を繰り返し体験していく。 ○反復喃語がはじまる。	○安定した人間関係の中でミルクを飲み離乳食を喜んで食べ、心地良い生活を味わう。 ○自分で食べたいという気持ちを大切に、手づかみで満足するまで食べられるようにする。	
1 歳以上	○子どもの自分でやりたいという気持ちを大切に意欲的に生活できるようにする。 ○歩行の確立により行動範囲が広がるため、事故防止に努める。	○友達や周囲の人への興味や関心を持ち、一緒に過ごすことの喜びを味わう。 ○指差し、身ぶり等で自分の気持ちを表す。言葉を使い始める。	○食べる意欲を大切に、スプーンやフォークの使い方を知らせる。 ○いろいろな食品や素材、調理形態に慣れる。	この時期は、歩行が完成します。歩けるようになることは子どもにとって大きな喜びであり、行動範囲を広げ、自ら環境に関わろうとする意欲が高まります。安心できる環境のもと、十分遊べるように、子どもの気持ちを受け止め、温かく見守り手助けしていきたい。
3 歳未満	○運動機能や指先機能が発達し、探索活動が盛んになる中、安全な環境でそれらを楽しめるように工夫していく。 ○家庭と協力しながら適切な生活リズムを整えていく。	○保育士と一緒に簡単なごっこ遊びを楽しむ。 ○大人に見守られながら自分で出来ることは自分でしようとする。	○食前、食後のあいさつの習慣を身につける。 ○スプーンやフォークを使って自分で食べる。 ○好き嫌いをせず、何でもよく噛んで食べる。	自我が芽生え自己主張が始まります。十分に安心して活動できる環境を整え、子どものしようとする姿を見守り、出来た事を認めながら、自分でやろうとする意欲を大切にしていきたい。一緒に遊び、子どもの主張をゆったりとした気持ちで受け止め、快適に生活出来るようにしたい。
3 歳以上	○適度な運動と休息がとれるようにし、基本的生活習慣が形成されるようにする。 ○子どもの主体性を育み、個々の欲求を受け止めていく。	○基本的生活習慣が身についていく。 ○言語機能が発達し、言葉のやり取りが不自由なくできる。 ○同じ遊びや歌を繰り返すことを楽しむ。	○色々な食べ物に興味を持ち友だちと一緒に食事を楽しむ。 ○食事のマナーが身につき、正しい姿勢で食べる。 ○スプーンやフォークを正しく持ち、箸の持ち方にも慣れ、食事の仕方が身につく。	運動能力が伸び、基本的生活習慣が自立してきます。何でも自分でできる、やろうとする意識が育ち始め、友だちとの関わりも深まってきます。その意欲を大切に受け止め、欲求を十分に満たし、安心して表現したり、行動できる関係を築き、生活や遊びを楽しんでいきたい。

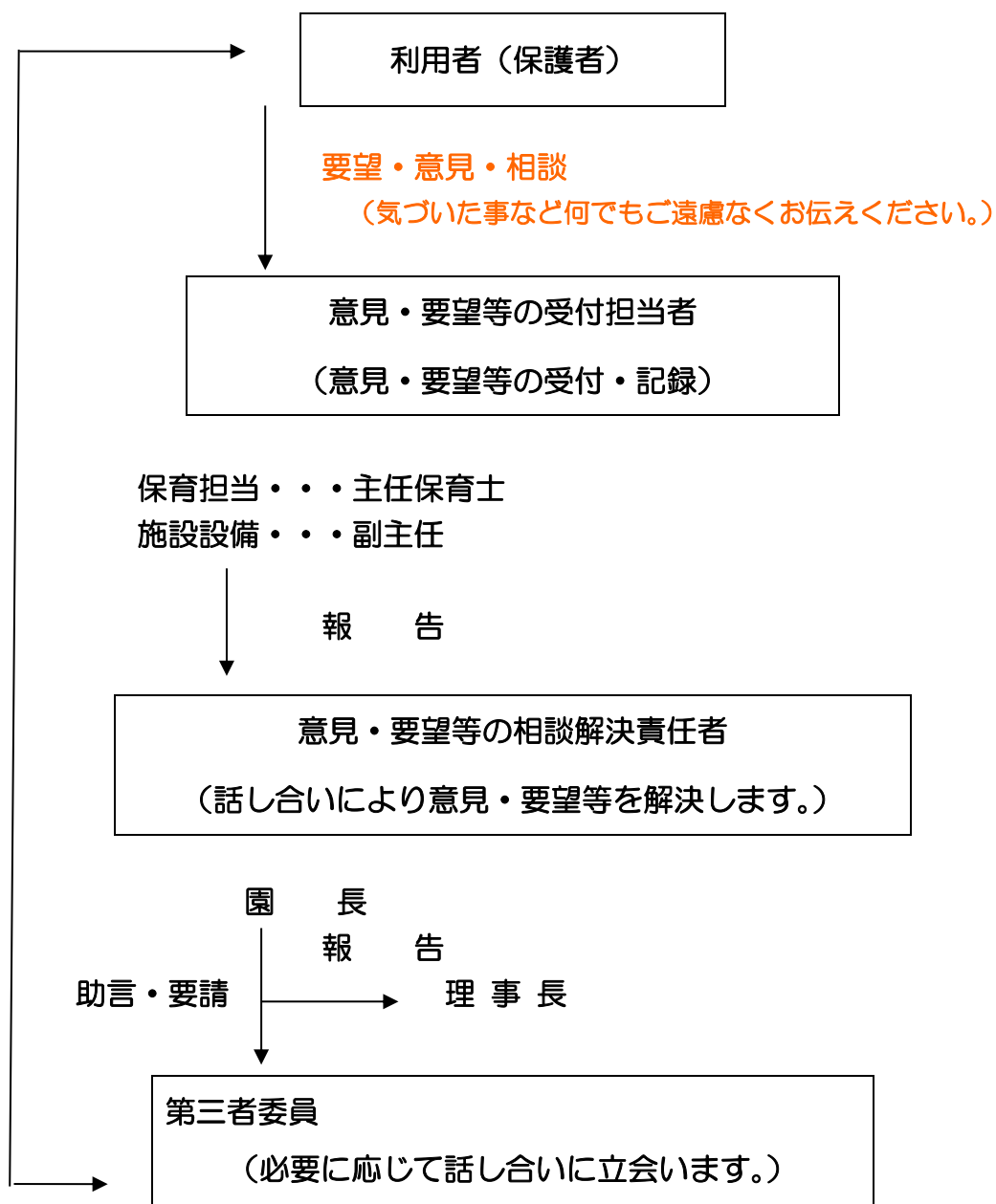
3 歳以上	<p>○日々の生活や遊びの中に、安心感を持ち、伸び伸びと友達と関わっていけるように援助する。</p> <p>○子どもに健康や安全の大切さを知らせ、安全な環境作りに努める。</p>	<p>○五感で感じたことを発展させ、想像しながら遊ぼうとする。</p> <p>○生活や遊びの中で決まりがある事の大切さに気付く。</p> <p>○会話を通し、友達という事の楽しさを感じるようになり、友達とのつながりを深める。</p>	<p>○食事のマナーを守り、友だちや保育士と一緒に楽しく食べる。</p> <p>○食べ物がどんな働きをするのかを知り、好き嫌いなく食べようとする。</p>	<p>決まりの大切さに気づき、自分を抑え我慢する事を覚え、思考活動も活発になります。子どもと驚きや感動を共感し、子どもの気持ちを温かく受け止め、一人ひとりの子どもと保育士の親密な関係を築く。その中で「やってみたい」「やってみよう」という意欲を育て、出来た喜びや感動を共に味わい、自信と発展につながるよう関わっていきたい。</p>
	<p>○運動と休息の適切なバランスや調和を図りながら、基本的な生活習慣が身に着くようにする。</p> <p>○子どもが発達に応じて適切な運動を楽しめるようにする。</p>	<p>○目的を持ち、予測して行動しようとする。</p> <p>○言葉によって共通のイメージを持ち、一つの目的に向かって一緒に行動しようとする。</p> <p>○いろいろな素材や用具、表現方法に関心を持つ。</p>	<p>○食事作りに関わっている全ての人や物に感謝して食べる喜びを知る。</p> <p>○野菜の栽培やクッキングを通していろいろな食べ物に興味を持つ。</p>	<p>園の中で、年長クラスとしての役割を自覚し運動量も増え、豊かな発想や考えが伝えられるようになります。</p> <p>個性を尊重しながら、子どもの自主性を育て、健康で安全な生活がおくれるよう十分配慮し、子ども一人ひとりを大切に活動を通して、満足感や充実感が得られるよう配慮したい。</p>
	<p>○生理的な欲求が満たされ、その大切さを知り自主的に生活ができるようにする。</p> <p>○友達の主張に耳を傾け、共感したり積極的に意見を言い合ったり出来るような関係作りをしていく。</p>	<p>○高齢者や地域の人など様々な人々に関心を持ち、いたわり、思いやりを持って関わる。</p> <p>○思考力や認識力が高まり自然事象や社会事象、文字への興味や関心が深まる。それに伴い様々な経験を通して自立心が高まる。</p>	<p>○身近な自然に関わり、世話をする中で料理との関係を考え、食材に対する感覚を豊かにする。</p> <p>○食を通して自らも含めた全ての命を大切にする力を養う。</p>	<p>一人ひとりの子どもがクラスの一員として自覚や自信が持てるよう援助したり、就学に向け必要な習慣や態度を子どもが身につけられるように生活に即して知らせていく。</p>

※ 毎月 3.4.5 歳児は専門の知識のある講師によるリトミック教室と体操教室を実施しています。

＜リトミック教室＞ リトミックとは子どもが耳で聞いた音を心で感じ、それを体いっぱいを使って表現することです。音を通じて表現力を豊かにし、音の持つ力の強弱を覚え、言葉の持つイメージを膨らませることが出来ます。子どもが音楽に触れ、何かを感じそれを表現することで、心（情操教育） 感性（音感教育）知識（生活習慣）を身につけることを目的にしています。

＜体操教室＞ 幼児は遊びを中心に生活しています。遊びは（走る 跳ぶ 投げる 蹴る）巧みな動作を遂行する能力を身につけるために重要です。体操教室では、子どもたちが楽しみながら体を動かせる遊びを要素に取り入れたカリキュラムを行っています。

9 ご意見・ご要望のためのシステム



主任児童委員 岡田 美佳 (☎ 960-8031)
民生児童委員 池田 邦夫 (☎ 963-0459)

救ピット委員会（愛媛県運営適正化委員会）
電話相談 089-998-3477 (9:00～12:00 13:00～16:30)
(月曜～金曜日 但し、祝日、年末年始を除く)

10 給食について

毎日の食生活は、健康に生きるための基本です。園では給食を通して望ましい食習慣が身につくようにと考え、食育を行っています。食育を通して、情緒の安定を図りながら、おいしく味わい、楽しく食事をする、命の大切さなどを伝えています。

また、家庭や地域と連携し、食生活の改善などに役立てればと願っています。衛生管理には十分配慮し、安心・安全な食材で、園独自の給食・おやつ作りを心がけ、子どもたちが、心身ともに健全に成長できるよう、見守っていききたいと思います。

① 朝食について（早寝・早起き・朝ごはん）

朝食は、一日を元気に過ごすための大切な食事です。朝食を食べずに登園すると、元気がなくダラダラしたり、気分が悪くなったりして楽しく遊べません。また、イライラしてお友達とケンカをしてしまうなど情緒不安定になる事もあります。

朝食を食べるためには、早寝・早起きをして、良い生活リズムを作っていきます。

② 主食について



- ・ 0・1・2歳児は完全給食です（主食代はいりません）。
- ・ 3・4・5歳児は保護者会（たんぽぽの会）で主食代を収集し、提供します。
※主食代は1ヶ月500円で、4月と9月に6ヵ月分ずつ収集します。
- ・ 3・4・5歳児は、毎日ランチマットをご用意ください。

③ 年間目標 楽しく食事をする。（よく食べ・よく遊び・元気な子ども）

	4月～5月	6月～8月	9月～12月	1月～3月
目標	新しいクラス（保育園）に慣れ、楽しく食べよう。マナーに気をつけて食べよう。	食べ物に関心を持ち、季節の野菜に触れてみよう。苦手なものにも挑戦し、よく噛んで食べよう。	自分の体に関心を持ち、食べ物の働きを知ろう。食べ物に感謝して、残さず食べよう。	お腹のすくリズムが分かり、自分から進んで食べよう。一年間の成長を喜び、友達と楽しく食べよう。
行事	5月給食deお弁当 《持ち物》 水筒・おしぼり・お箸・シート リュックサック 保育・給食参観・試食会 0・1歳児（5月） 食育指導 (4・5歳児クラス)	6月給食deお弁当 7・8月バイキング 保育参観・給食試食会 4歳児（6月） 5歳児（8月） (3歳児クラス)	10・11月 給食deお弁当 9・12月 バイキング 敬老のつどい（9月） 保育参観・給食試食会 3歳児（10月） (2・4・5歳児クラス)	1・2・3月バイキング 発表会・給食試食会 2歳児（1月） 保育・給食参加 0・1歳児（2月） (2・3歳児クラス)

* [給食 de お弁当]の日のお弁当は給食を詰めたものを園で用意します。リュックサックの中に水筒・おしぼり・お箸・シートを入れて登園してください。

* 「給食 de お弁当」「バイキング」は3歳以上児クラスのみ実施

* 水分補給のため、3・4・5歳児は毎日水筒を持ってくるようにしてください。

* 「試食会」は1家庭につき1食のみの提供になります。参加費250円（主食代含む）

* 家から作ってくるお弁当はコドモン資料室にある「給食提供についてのお知らせ、お弁当について」をよく読んで用意して下さい。



④ 給食を通しての取り組み

- ・ 園内菜園・給食のお手伝い・当番活動・食事マナー・クッキングなどの食育活動
- ・ 離乳食・アレルギー食（医師の証明が必要）の実施をしています。
- ・ 「給食献立表」を、毎月配信します。毎日玄関に給食とおやつ展示をしています。
- ・ 温かい給食を提供するために、3・4・5歳児はクラスで配膳する工夫もしています。

1 1 健康について

規則正しい生活リズムを整え、元気に思い切り体を動かして園生活を楽しめるよう心がけていきましょう。

主に3・4・5歳児クラスを対象に看護師や保育士が、からだの仕組みや守り方等お話をし、小さいころから自分の体に興味をもち、心や体を大切にする力を育てています。



① 裸足保育について

園では裸足で生活をします。裸足になることで足の裏に適度の刺激を与え大脳を目覚めさせ、血液の循環を良くし、新陳代謝を盛んにします。また、裸足でしっかり大地を踏みしめて足の裏で地面を蹴ることにより体の安定感が増します。けが等で裸足保育が困難な場合は担任までお知らせください。

② 保健行事について



月	4～5月	6～8月	9～12月	1～3月
ねらい	規則正しい生活を身につける	夏を元気に過ごす	戸外で遊び元気な体をつくる	寒さに負けず元気に遊ぶ
保健行事	健康診断（5月）	尿検査（3～5歳児） （6月） 歯科検診（6月）	健康診断（11月） 歯科検診（12月）	
	命の大切さ「がまんの脳」（5歳・4月） 身体測定（毎月1回）	歯みがき・手洗い指導 （3～5歳児）	食べ物・おもちゃの取り扱い（3歳・10月） 咳エチケット （3～4歳児・11月）	体について（4歳児・1月）

※ 定期健診の当日に欠席した場合は、直接園医を受診してください。

園医の紹介

外科・・・久米窪田クリニック

内科・・・いとう小児科

歯科・・・グリーン歯科クリニック



予防接種を受けようね！

保健所等の1歳半・3歳児検診は積極的に受けましょう。

※受診後は保育士にお知らせください。

③ 傷の手当てについて

消毒液は悪い菌をやっつけるだけでなく傷を良くする細胞まで破壊するので、消毒液を使うことは傷の治りを妨げます。そのため、園では擦り傷など軽いけがの場合は水道水できれいに洗い流し乾燥させるためカットバンやガーゼは使用していません。（傷の状態によって対応します。）

④ 薬の取扱いについて

医師から処方された薬は本来、保護者が与えるべきものではありませんが、やむを得ない時、保護者と園側で話し合い、保育園の担当者が保護者に代わって投薬いたします。この場合は、「連絡票」に必要事項を記入し、「薬剤情報提供書」を添付の上、薬とともに保育士に必ず手渡ししてください。

1 <持参する薬について>

- ・ 使用する薬は医師の処方した薬で当日の1回分のみを用意する。
- ・ 袋や容器にお子さんの名前、クラス、日付を記載する。



※ 「投薬連絡票」の提出がない場合は対応できません。

※ 「投薬連絡票」は投薬最終日の翌日、保育園に提出していただきます。その際、新しい「投薬連絡票」をお渡しします。

2 園では医師の指示のもとで投薬を行うよう定められているため、「市販薬」の投薬はお断りしております。

3 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら・・・」というように症状を判断して投薬する薬に関しては、保育園としてはその判断ができませんので、投薬できません。

4 熱さましの座薬は使用できません。

5 慢性の病気（気管支喘息・てんかん・糖尿病・アトピー性皮膚炎等）やアナフィラキシー及び心疾患等、配慮を必要とする疾患につきましては、担当保育士へお知らせください。なお、日常における投薬や処置について主治医または嘱託医の指示書が必要

⑤ 病気について



発熱や伝染病がある場合は園を休ませてください。また、保育園で38度前後発熱した場合は保護者にお知らせします。その他、下痢や嘔吐、顔色が悪い、いつもと違って元気がない、ぐったりしている、感染性の病気の疑いがある等の場合もご連絡します。

なお、緊急時には保護者の承諾を得て、保育園から嘱託医へ直接受診できるような体制を整えていますので、個別にかかりつけの病院がある場合は、あらかじめお知らせください。



<伝染病にかかったとき>

伝染力の強い病気は欠席し、他の園児への感染を防ぐとともに、ご家庭での休養と快復に努めてください。

感染症に関しては「コドモン」資料室にある「登園届」又は、
本誌（P15）をご覧ください。

- ※ 園児・家族が罹患した場合は速やかに担任までお知らせください。
- ※ 「コドモン」で発症日・症状・病名を必ずお知らせください。休園日に発症した場合も同様です。
- ※ 「コロナ」「インフルエンザ」「アデノウイルス・プール熱」に感染した場合は解熱日もお知らせください。

登園にあたり、「登園届」が必要になります。

⑥ その他

- ・ 感染症が出た時など「コドモン」で各家庭にお知らせしますので必ず見て参考にしてください。
- ・ 園で流行している病気がある場合は園内掲示板で随時お知らせします。
- ・ 園では毎月第 1 週目に頭シラミを調べています。ご家庭でも時々子どもさんの頭を調べるようにしましょう。
- ・ 感染症以外でも休日や夜間に病院を受診した場合はコドモン等でお知らせください。
- ・ 保育園は集団生活です。ワクチン接種はかかりつけの医療機関で個別に接種することをお勧めします。

<独)日本スポーツ振興センター加入について> (全員加入)

「災害共済給付制度」に加入し、保育園の管理下で災害（負傷、疾病、障害又は死亡）が発生したときに、災害給付（医療費、見舞金の給付）を行う国、保育園、保護者（たんぽぽの会）の三者が負担する共済制度です。

園でケガをした場合は、まず保護者に連絡し指示をいただきますが急を要するときは園で対処します。

<仕事と育児の両立を支援するセンターの紹介>

◎ まつやまファミリー・サポートセンター（コムズ内）	☎ 089-945-1008
◎ 子育て支援相談室 ほっとHOTひろば	☎ 089-922-2399
◎ 地域保健課（保健所）	☎ 089-911-1818



<病児・病後児保育を行なっている病院>

松山市

天山病院	089-946-1515	石丸小児科	089-921-2918
愛媛生協病院	089-961-1307	TakagiAID+	089-994-8831
三葉病児園	089-952-1777		

病児・病後児保育の送迎について

天山病院・石丸小児科では保育園で体調不良となった際、病児・病後児保育施設の看護師が保護者に代わり保育園まで迎えに行き、診察後、病児・病後児保育施設でお預かりすることができます。（**有料・事前登録**と医師の面談が必要）詳細は各病院にご相談ください。



⑦ 登園届

園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。

登 園 届（保護者記入）		
(宛先) _____ 南 保育園 _____		
入所児童氏名 _____		
受 診 日 ： 令和 年 月 日 受診医療機関名 ： 「 _____ 」 病 名 ： 「 _____ （発症日：令和 年 月 日） 」		
症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので 令和 年 月 日から登園いたします。		
保護者名 _____		

病 名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで乳幼児にあっては、3日を経過するまで）
新型コロナウイルス感染症	発症後5日間	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること。無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること ※症状軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状（咳や息苦しさ等）が改善傾向にある状態を指します。
風しん	発しん出現の7日前から7日後くらい	発しんが消失していること
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化していること
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱（プール熱）（アデノウイルス）	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過してから
流行性角結膜炎（アデノウイルス）	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	—	医師により感染のおそれがないと認められていること。
急性出血性結膜炎	—	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	—	医師により感染の恐れがないと認めるまで

病 名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍 ^{かいよう} が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化していること
突発性発しん	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。

12 入園前の準備



持ち物には全て必ず**見える所に大きく名前を書きましょう。**

***記名がない場合は書かせていただくことがあります。**

4月当初の年齢						項目	写真	数量	備考
0	1	2	3	4	5				
●	●	●	●	●	●	ナイロン袋（袋入り）		1	大サイズ ○○枚入り
●	●	●	●	●	●	雑巾		2	
●	●	●				ティッシュ（箱）		1	4・8・11・1月
			●	●	●			1	3,4,5 歳児クラスは個人使用です。無くなったら持って来てください。
●	●					かばん			ロッカーに入る大きさ（30×35位）でファスナー付き *名札を付ける
		●	●	●	●				2歳児以上のクラスは斜めがけかばん 遠足・・・リュックサック
			●	●	●	ランチマット		1	27×30 位のもの 毎日清潔なものを持たせてください。
		○ 5月	●	●	●	水筒		1	2歳児は5月～ 肩から掛けられるひも付きの物 毎日お茶をいれてください。
○	●	●	●	●	●	手拭きタオル		1	手洗い（色柄） *タオルかけにかけるとためループをつけてください。
		●	●	●	●	トイレ用タオル		1	トイレ用（白無地） *タオルかけにかけるとためループをつけてください。
			○ 6月	●	●	うがいコップ・コップ入れ		1	3歳児は6月から使用
		●	●	●	●	手提げ袋		1	30×40 以上位の大きさの布製のバック 月刊絵本やパジャマなど荷物を 持ち帰る時に使用します。
●	●	●				ナイロン製ポーチ		1	ポーチは手や口を拭くおしぼりとエプロンが入る大きさのもので水を通さないナイロン製の物 かびが発生する前に取り替えてください。
● 2枚	● 2枚	○ 1枚				エプロン		2 又は 1	食事の時に使用します。表地は水を通さないナイロン製で内側は布製の物が使いやすいです。 かびが発生したエプロンやスタイは新しい物と取り替えてください。
● 2枚	● 2枚	○ 1枚				おしぼり		2 又は 1	食事の時に使用します。手や口周りを拭きます。 ハンドタオル（30×30）
●	●	○				紙パンツ		5～6	個人差はありますが1日5～6枚 1枚1枚名前を記入
●	●	○				お尻ふき（詰め替え用）		1	
●	●	○				おむつ替え用タオル		1	おむつ替えの時にお尻の下に敷きます。

歳児						項目	写真	数量	備考
0	1	2	3	4	5				
○	●	●	●	●	●	パジャマ パジャマ入れ袋	パジャマ袋は 布製が良い 	1	着脱のしやすい清潔な物にしましょう。 <u>水・金曜日に持ち帰りますので</u> 、 洗濯をして <u>パジャマ袋</u> に入れて持ってきてください。
●	●	●	●	●	●	布団・布団袋入れ	 	1	敷き布団と掛け布団（夏場はタオル ケットなど）を <u>布団袋</u> に入れて持たせて ください。 <u>月2回「布団の日」</u> に持ち帰ります。 天日干しやシーツの洗濯をしてください。 布団袋とシーツの右上・布団本体 にも名前を書いてください。 <u>名前は良 く見える場所に大きく書いてくださ い。</u> <u>*乳幼児突然死症候群予防の ため枕は使用しません</u>
●	●	●	●	●	●	着替えセット		2	下着、上着、ズボンまたはスカート1 組を置き服とします。着替えて帰った ら、翌日新しい置き服を持って来てく ださい。保育園の服を借りた場合は洗 濯して <u>必ずお返し</u> ください。 <u>パンツ（園で購入した新品です。）を 履いて帰った場合は現金300円を集 金させていただきます。</u>
			●	●	●	体操服		上下	冬場は体操服の下に着ることの できる長袖Tシャツや白っぽいト レーナーを用意してください。 <u>*体操教室の日・運動会練習</u>
				●	●	お道具箱 はさみ・のり・鉛筆 クレパス・消しゴム	  		園で指定されたものを購入してい たき、使用します。 <u>*園で購入し、実費を集金します。</u> のり以外は無くなったら家庭で 補充をお願いします
					●	絵具・色鉛筆（5歳児～）			

（毎日持ってくるもの）

<0・1歳児>

連絡ノート

紙おむつ・おむつ替えタオル
ナイロンポーチ
（おしぼり・エプロン）
手拭きタオル（1歳～）

<3・4・5歳児>

シールノート
手拭きタオル・トイレタオル
うがいコップ
水筒

<全員>

★月曜に持って
くる物

布団
月2回「布団の日」
持ち帰り

<2歳児>

連絡ノート

手拭きタオル・トイレタオル
水筒（5月～）

個人差による

紙おむつ
トレーニングパンツ
ナイロンポーチ
（おしぼり・エプロン）

<1歳～>

★月・木曜に持って
くる物

パジャマ
（手提げ袋に入れる）
水・金持ち帰り

令和7年度 行事・地域交流

月	行事予定（主な活動）	地域交流
4月	入園式4日(金) 個別懇談	
5月	親子遠足16日(金) 健康診断 保育・給食参観・試食会<0・1歳児> 28日(水)	八坂寺交流 <5歳児> にこにこ広場1日(木) じゃがいも掘り交流(荏原小1年生)
6月	プール開き2日(月) 歯科検診 なかよしのつどい<5歳児> 田植え<5歳児> 保育参観・給食試食会<4歳児>18日(水)	さつまいも植え<4・5歳児>
7月	みなみっこまつり<3・4・5歳児>5日(土)	にこにこ広場2日(水)
8月	お茶会<5歳児> 保育参観・給食試食会<5歳児>20日(水)	
9月	敬老のつどい12日(金)	にこにこ広場3日(水)
10月	運動会<3・4・5歳児>4日(土) 秋の遠足 保育参観・給食試食会<3歳児>22日(水) 稲刈り<5歳児>	獅子舞い・お神輿
11月	健康診断 七五三参り さつま芋ほり&焼き芋	職場訪問<4歳児> さつま芋動物園贈呈式
12月	発表会<3・4・5歳児>5日(金) もちつき クリスマス会 歯科検診	にこにこ広場10日(水)
1月	お茶会<5歳児> 個別懇談 発表会ごっこ・給食試食会<2歳児> 16日(金)	
2月	節分 なわとび大会 新入園児説明会 保育・給食参加<0・1歳児>6日(金)	じゃがいも植え<5歳児> にこにこ広場18日(水)
3月	ひな祭り会 お別れ会 お別れ遠足 卒園式<5歳児>28日(土)	八坂寺交流<5歳児> 荏原地区文化祭参加<5歳児>

* 表記について・・・0歳児（ひよこ組）・1歳児（はと組）・2歳児（こぐま・りす組）
3歳児（うさぎ・こあら組）・4歳児（きりん組）・5歳児（ぞう組）

青字の行事は、保護者参加の行事です。

<毎月の行事>

避難訓練（10日頃） 食育の日（19日頃） 安全教室（20日頃） 身体測定（中旬頃）
わくわくタイム（月末） 体操教室・リトミック教室（月2回 3・4・5歳児）

<世代間交流>（3・4・5歳児クラスの子どもたちが施設に訪問して交流をします。）

江南荘、伊予が丘、あいじゅ、ショートステイ超、久谷デイサービス

<地域交流実施>

久谷みらいクラブへ出前保育実施（保育士が出前保育・出前講座を行います。）
にこにこ広場（園庭、ホール開放、給食・離乳食・アレルギー食試食、在園児との交流子育て支援）
支援施設アイル・くたに交流、八坂寺交流、小学校・幼稚園との交流、体験学習（バス利用）

<子育て支援事業>

延長保育、一時保育、育児相談・保健相談、障がい児保育

行事についての注意事項は「園生活のしおり」P19に記載しています。よく読んでください。

利用者負担額明細表

費用の種類	徴収の目的・年齢・時間	負担額
延長保育料	月極延長料 満1歳より利用可能	1ヶ月2,500円
	保育標準時間認定の場合 日々・緊急時の延長料 18時～19時 満1歳より利用可能	18時～18時30分まで利用 おやつを食べた場合200円 おやつを食べない場合100円 18時～19時まで利用 おやつを食べた場合300円 おやつを食べない場合200円
	保育短時間認定の場合 日々・緊急時の延長料 7時～8時30分 16時30分～19時	30分毎に100円徴収する。 18時～19時になった場合で おやつを試食した場合は100円追加となる。
一時預かり保育料 (保育料には給食費200円 おやつ50円が含まれていま す。)	1～2歳児	8時30分～12時30分 1,500円 8時30分～17時 2,000円
	3～5歳児	8時30分～12時30分 1,200円 8時30分～17時 1,600円 「保育の必要性の認定」を受けた3歳から 5歳までの子ども(その年の4月1日現在の 年齢)の保育料が無償となります。
バス利用料 (協力費)	2歳以上利用可能	月額 2,000円
絵本代	2・3・4・5歳児	実費徴収(1冊400～500)
副食材料費	3・4・5歳児	月額 5,500円 市民税所得割額57,700円(ひとり親 世帯等の場合は77,101円)未満の世 帯の全ての子どもと、その他の世帯の第3 子以降の子どもは、副食(おかず・おやつ 等)材料費が免除されます。)

利用者負担額明細表

費用の種類	徴収の目的・年齢・時間	負担額
カラー帽子	全園児	960円
お便りばさみ	全園児	440円
名札	全園児	150円
体操服	3～5歳児(希望者のみ)	上服 860円 ハーフパンツ 2,600円
お道具箱	4～5歳児	お道具箱 710円 ハサミ 420円 パステラ 670円 色鉛筆 750円 絵具(5歳児のみ) 750円
ワーク代	3・4・5歳児	370～580円

